

みやけの風

第 123 号

平成15年(2003年)5月10日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター 気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

「こないだの『アカコッコ』の合唱には160人も来たってな」「おうよ。こんだのふれあい集会でもあるって聞いて、おら楽しみにしてんだって」「今まで2階だった保育園コーナーも、校庭のテントと2箇所なるっちゅうから、子供らも集まりやすかんうじよ」「まったくどの子も大きくなっちまってんべえな」「だから」「おれも女房を連れてみんなの顔を見にいくなべえと思ってるよ」「おうよ、いくべじよ」

みんなの声

天皇・皇后両陛下、ゆめ農園ご来園

4月30日、あいにくの雨の中、午後2時。天皇・皇后両陛下がゆめ農園にご来園下さいました。

花壇内の花殻摘み作業、ハウス内の貝細工の花の植え替え、ベゴニアの植え替え作業、溶岩鉢の寄せ植え、ドライフラワーで作ったリースや花束等をご視察なさいました。

作業員一人一人にお言葉をいただきました。

島の家の事、島での仕事、現在の避難生活やゆめ農園での仕事、滞在型帰島、クリーンハウス等と笑顔で優しい言葉をかけていただき、胸が熱くなりました。

両陛下がお召車にご乗車になる前、作業員一同お見送りの際、再度「体に充分気をつけて働いて下さい」というお言葉をいただき、感激で涙が出ました。

お召車の窓から、皇后陛下がお手を振られました。私たちもお車が見えなくなるまで手を振って、お見送りしました。

両陛下にお逢い出来たことで元気をいただき、優しい言葉は私たちに一生忘れることの出来ない思い出として残る日となりました。
 (大田区蒲田 佐久間フヂエ)

『清漁水産』開業

2000年6月26日から始まった噴火か

ら早くも丸3年が経過しようとしています。その間、色々なことが有り長かったような短かったような不思議な感覚の中にいますが、このたび新島村や新島水産加工組合のご協力を頂き、新島の加工団地の一室を間借して『清漁水産』を開業することが出来るようになりました。

故郷三宅島に帰れる日はいつになるのか分かりませんが、帰って再度三宅島で平和に暮らせる日に向けて新島営業所を立ち上げます。

第6回ふれあい集会でのくさやは、新島に渡っての最初の製品です。

やっと自分の手で再びくさやを作る事が出来ました。

当日集まっていた皆さんに一番最初に食べて貰いたくて、この日に間に合わせましたので、皆さん、是非食べに来て下さい。

尚、6月1日からご注文受け付けを開始する予定ですので、ご利用頂ければ幸いです。ご注文は下記住所あてにお願いいたします。

また、舞台では「木遣太鼓」の演奏が有るそうです。三宅に帰り一番やりたいことが「天王祭」です。早くその日が来るように、精一杯叩かせてもらいたいと思います。

当日を楽しみにしています。

清漁水産 青山敏行

〒100-0402 東京都新島村本村四十七人308

04992-5-7126 fax 04992-5-7127

第6回 三宅島島民ふれあい集会

いよいよ来週の日曜に開催を迎えるふれあい集会。

集会においでくださった方々が、1日を楽しんで、そして、明日への希望を持ち帰っていただこうと、実行委員会では、たくさんの島民実行委員の方々からの意見を取り入れ、一人でも多くの方に、楽しんでいただける集会にしようと頑張っています。

以前からご希望が多かった、地区毎の目印も、会場内に設置します。ご近所の方との待ち合わせに、どうぞご活用ください。

今回、過去最大の出展数となって、事務局では嬉しい悲鳴をあげています。新しい企画もめじろ押し。その中から、幾つかをご紹介します。



「島のミュージシャンが誕生しました」

三宅島島民ふれあい集会で、大正琴(筑波松代さん他2名)と胡弓(手嶋久晴さん)の演奏会を行います。

お二人とも避難後に練習を始めて、毎日コツコツと積み重ねてきました。人前での演奏は、まだまだ不馴れであがってしまうかも知れませんが、一生懸命に演奏しますので、温かく見守ってください。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。
(三宅島高齢者支援センター武蔵村山事業所 肥後玲子)

ブース番号と場所: 40 休憩室 ブース名: 島民発表
演奏時間: 大正琴 12:15 ~ 12:30 胡弓 12:30 ~ 12:45

「みんなで遊ぼう子育て広場」

ふれあい集会も6回目を迎えますが、毎回恒例となっている

『みんなで遊ぼう子育て広場』では、三宅村の保育士がお子さんのお越しをお待ちしております。

尚、今回は校庭にブースを設け、となりが三宅村立小学校のコーナーとなっております。小学校の子供たちや、先生との交流をはかるよいチャンスではないかと思えます。

日頃なかなか会うことができないこの機会に、お子さんたちの成長を共に喜び合いながら、楽しい一日を過ごしたいと思えます。

遊びつかれて、おねむになってしまった子供たちや、小さい子供たちのためにお布団のある部屋や、授乳室もいままでどおり用意してあります。

保育士一同、たくさんの子供たちに出会えることを楽しみにしています。お気軽にお越しください!
(保育士 北川 祥江)



総合相談窓口

三宅村と三宅支庁は、2月17日から生活などに関する総合相談窓口を新たに設置しました。また、4月からはミニ懇談会事業も新たに行うこととなり、希望のあった高齢者支援センターや避難先の団地などを訪問しています。

今回のふれあい集会では、各種相談コーナーの1つとして参加しています。最近の雄山の様子を写したビデオ放映や、島に咲いていた花などの写真を用意しています。ビデオや写真を見ながら島の話や今の生活など懇談したいと思えますので、ご家族や普段なかなか会えない人と一緒に、ぜひこのテントにお立ち寄りください。

(三宅村総合相談窓口担当 三宅支庁 榎本)